

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 水3 / 木3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目 (英語名)	中国語 Chinese		
対象年次 1 年次	講義形態	演習	教室
対象学生(クラス等) 水3:D16・17 / 木3:K25	科目分類	外国語科目(中国語)	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 高季文 / 非常勤講師室 / 木曜日 14:30 - 15:50			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業ねらい: 最初に徹底的正確な発音のマスターと、基本構造の理解を目指す。それを元にして、発音、基礎的文法、慣用表見を修得する。 授業方法: 発音の練習を繰り返すとともに、多くの慣用句を身につけ、さらに日常的な表見を学び、実際に会話が出来るようにする。 到達目標: 日常会話が出来ること。			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 発音、特に声調をマスターする。そして中国語のリズムに慣れていく。 1 回目 声調 2 回目 母音 3 回目 子音 4 回目 変調、発音綴り、テスト 5 回目 第1課 自我介绍(一) 6 回目 人称代名詞「是」 7 回目 第2課 自我介绍(二) 8 回目 疑問詞「也」「都」 9 回目 第3課 我的家人(一) 10 回目 所有を表す「有」量詞 11 回目 第4課 我的家人(二) 12 回目 動詞述語文 13 回目 「在」 14 回目 復習 15 回目 定期考査			
キーワード	日常会話		
教科書・教材・参考書	『<新版> 实用中国語』(劉愛莉等、白帝社)		
成績評価の方法・基準等	1, 授業への積極的な参加状況・小テスト 60% 2, 定期試験 40%		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標	関係する専門科目, 資格等: 中国語検定試験準4級合格		
備考(準備学習等)	現在中国の社会状況		